



地球に生まれるメリット

1. 主原料は新聞古紙だから省資源
新聞古紙を主原料としたリサイクル商品です。
[商品名:ジェットファイバー][メーカー:日本製紙木材(株)]
2. グローバル規模で進行する地球温暖化現象
環境問題からCO2によるオゾン層破壊抑制の原点では省資源、省エネルギー、地球にやさしいエコロジー建材として土に戻る理想の断熱、吸音材です

グリーン購入法特定調達品目
エコマーク(第03123068号)
グリーンマーク(第64号)

■セルローズファイバーの経緯

- 1940年(昭和15年) 米国で生産開始
- 1941年(昭和16年) 東京銀行で外国人により施工される
- 1975年(昭和50年) 米国品2銘柄輸入される
- 1978年(昭和53年) 十條製紙(株)で初の国産化
- 1979年(昭和54年) 建設省による吹付け工法「準不燃認定」取得
- 1982年(昭和57年) 富士山頂測候所シェルター内に断熱結露防止でブローイング施工
- 1985年(昭和60年) 「吹込み用セルローズファイバー」のJIS A 9525制定される
- 1990年(平成2年) IBEC(住宅・建設省エネ機構)により壁・床用「固形化工法」(湿式吹込み)認定される
エコマーク(日本環境協会)表示認定される
- 1992年(平成4年) 「グリーンマーク」(古紙再生促進センター)表示承認される
- 2005年(平成17年) ISO 14001取得
愛知万博 瀬戸日本館、スペイン館へ採用される

セルローズファイバー
東海販売
市川産業株式会社

〒512-8054 三重県四日市市朝明町523-1
TEL (059) 337-0044
FAX (059) 337-0575

責任施工

優れた素材の能力を生かすためには、隙間の出来ない確実な施工が必要です。弊社では、正社員による直営施工を行います。

取次店

建築設計・監理
空間工房 T A T

〒448-0802 愛知県刈谷市末広町1-18-7 フォレスト106
tel:0566-28-7627

E-mail:tat-k.kamiya@yacht.ocn.ne.jp

自然が生んだ理想の断熱・防音材

CELLULOSE FIBER

セルローズファイバー



専門責任施工

市川産業株式会社

天然の木質繊維からつくられた理想の断熱材、防音材 それがセルローズファイバーです。

断熱材の性能は、内部に含まれた空気のとサイズによって決定されますが、「セルローズファイバー」は、天然の木質繊維そのものに無数の空気胞を持ち、しかも絡み合った繊維の間にも空気を抱えています。このためひじょうに高い断熱効果を発揮します。また天然木質素材ならではの吸放湿性で、つねに部屋の中を最適な湿度に保ちます。



近年いろんな問題となって参りました脱シックハウス志向のユーザー様や（吹込み工法）公共施設では脱アスベストの代替工法（吹付け工法）として好評いただいております。

■セルローズファイバー



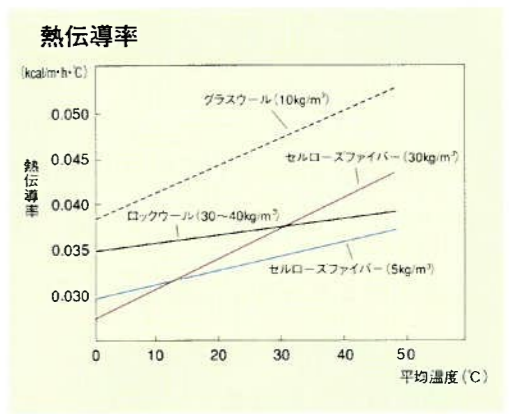
■セルローズファイバーと無機繊維

一本一本の繊維の中にも小さな空気胞があり、これが高い遮断性を生む。

グラスウール、ロックウールなど無機繊維は、堅い針状で、繊維自体空気胞はない。

【断熱】断熱性能が高いから冷暖房費が安くなる

せっかく暖・冷房しても断熱施工されていないと、天井・壁・床から熱が逃げたり、入り込んだりしてしまいます。「セルローズファイバー」はロックウールやグラスウールなど、無機繊維系断熱材に比べ熱伝導率が小さく、しかもブローイング（吹き込み）工法により熱の逃げる隙間をつくりません。そのため天井のみの施工でも冷暖房の費用を大幅に節約できます。



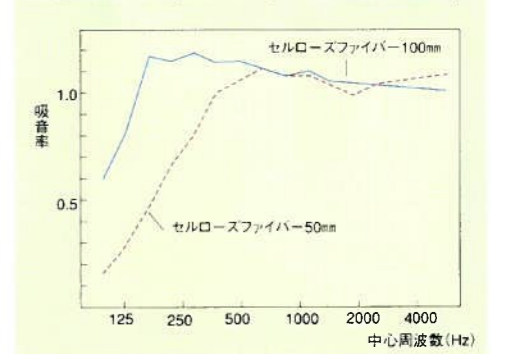
熱伝導率 (JIS A1412) 平均温度20℃、湿度50~70%

材料	密度 (kg/m³)	λ (W/m・K)
セルローズファイバー	30kg/m³	λ = 0.029 + 0.00028θ (建試16587号)
	50kg/m³	λ = 0.030 + 0.00017θ (建試16595号)
ロックウール	30~40kg/m³	λ = 0.034 + 0.00012θ
	10kg/m³	λ = 0.038 + 0.00027θ
グラスウール	10kg/m³	λ = 0.038 + 0.00027θ
	24kg/m³	λ = 0.029 + 0.00019θ

【防音】騒音を遮断して、暮らしにゆとりと落ち着きを

「セルローズファイバー」は、1本1本の繊維に存在する自然の空気胞と、すき間のない施工により、優れた吸音効果が得られます。テレビ、カラオケ、ステレオ、ピアノなど、家の中からの音をおさえ、自動車、電車、飛行機など外からの騒音をやわらげます。また当社独自の工法「固形化工法」は更に防音効果がアップし遮音材と併用すると乾式仕様では抜群です。

残響室法吸音率 (JIS A1409, 54工技普光第31, 32号)



【防露】結露を防止し、部屋をいつも最適な湿度に

結露によってカビがはえたり、布団が湿っぽくなったりという心配ありません。部屋の中と天井や壁面との温度差をやわらげるとともに、天然繊維特有の優れた吸放湿性が、断熱材内部での結露を未然に防止します。

吸放湿性 (工業会資料)

